



病院NEWS

no. 348
2013
06/01



The Hospital News, Faculty of Medicine Kagawa University



ささえる、つながる、リードする。
香川大学医学部附属病院
KAGAWA UNIVERSITY HOSPITAL

香川県木田郡三木町池戸1750-1 発行人/病院長 千田 彰一

厚生労働大臣感謝状を受賞

総務課



東日本大震災における被災者の支援活動等に対する厚生労働大臣感謝状受賞者が3月11日に厚生労働省から発表され、香川大学医学部附属病院を含む1,458団体等が受賞しました。感謝状は、去る4月4日香川県健康福祉部より千田病院長へ贈呈されました。

この表彰は、平成23年3月に発生した東日本大震災において、被災者に対し医療・保健等に関する人的・物的な支援活動を行い、その功績が特に顕著であった団体等に対して、その功労に報いるため贈呈されるものです。

本院は、震災発生当日、直ちにDMAT隊を派遣し、福島県福島空港において、被災者(患者)の広域搬送支援活動を実施しました。

また、放射線スクリーニング検査支援、医療救護支援、遠隔医療ネットワークインフラ構築のための調査、検案活動支援、歯科検案活動支援等、様々な職種の職員が支援活動を行いました。

さらに、被災地の要請に基づき、岩手県、福島県へ継続的に医師派遣を行っており、今後もますます被災地への支援・貢献をしていく決意を新たにしました。



駐車場の運用について

管理課

平成25年6月1日から、外来駐車場が有料となります。窓口等において認証を受けた場合のみ次の料金となります。

駐車料金		
外来患者	8時間まで無料	8時間を超えると30分毎に50円
入院患者	入退院当日のみ無料	入院期間中の駐車は原則禁止
見舞客	30分まで無料	30分を超える30分毎に100円
一般来訪者		30分毎に150円

I. 外来患者

診療時間内は、外来窓口5番。診療時間外に受診された方は、時間外窓口で認証を受けることで、8時間まで無料となります。

II. 入退院患者

診療時間内は、外来窓口6番。診療時間外に手続を行った場合は、時間外受付で認証を受ける事で、入退院当日の駐車場利用料金が無料となります。

なお、入院期間中に本院がやむを得ず駐車することを認めた場合は、事前に、駐車場管理室又は、外来ホールの駐車料金対応コーナーで申請を行うことで1日800円となります。

III. 見舞客

病棟1階のエレベータホール及び時間外受付に設置している認証機で認証を行う事により最初の30分は無料となります。以後、30分毎に100円の料金が必要となります。

上記箇所での認証を忘れた方は、駐車場管理室もしくは外来ホールの駐車料金対応コーナーでも対応可能です。また、外来駐車場の出構ゲートの混雑緩和の為に、事前精算をご利用いただくようお願いいたします。

本院が認めた付添者は、大学の発行する付添許可書と駐車券を駐車場管理室で提示していただくと、1日100円もしくは2週間500円となります。

当院における高精度放射線治療の実現に向けて

放射線治療科 教授 柴田 徹



現在、日本人の死亡の最大の原因はがんであり、がんの医療体制の充実が急務となっています。周知の通り、放射線治療は手術療法や抗がん剤治療と並んでがん治療の3本の柱を構成しています。放射線治療の機器は日々進歩しており、最新の技術を用いれば有効かつ副作用の少ない治療が実現できるようになってきました。これら最先端治療に対する期待は非常に大きく、全国的にも積極的な取り組みが進んでいますが、当院を含めた香川県内では専門医の不足もあり、残念ながら未だ不十分といわざるを得ません。国の施策の基本理念である「がん対策基本法」においても「放射線治療の充実、専門的知識を持った人材の育成、最先端治療技術の普及」の必要性が取り上げられてきましたが、特にマンパワー、装備、医療技術、治療内容に関する地域格差の是正は強く望まれるところであり、当院が中心となってその使命を果たすことができますよう一層努力する所存です。

私は平成24年初より香川大学医学部附属病院の教授として着任し、1年4ヶ月が経過しました。京都大学や近畿大学における治療医としての臨床経験は25年目となります。資格としては日本医学放射線学会専門医、日本放射線腫瘍学会認定医を有します。専門領域は放射線腫瘍学全般ですが、特に強度変調放射線治療(IMRT)など最先端技術を得意としております。着任後に痛感した当院の問題は、放射線治療部門の機器が旧来式であり、IMRTなど高精度治療が直ちに実施できないことでした。私はこの1年余り、この現状を打破し一日も早く最先端のがん治療が提供できることのみを使命と心得、その実現に必要な高精度治療機器を導入すべく活動して参りました。その結果として、有り難いことに病院長を始めとした首脳陣のご理解を頂き、正式に機器購入が許可されるに至りました。只今、機器の選定および入札作業に追われています。順調に進めば今年後半に一連の着工を迎え、平成26年春頃には稼働予定と考えております。その更新期間中も従来の放射線治療自体は継続しながら作業を進める想定ですので、お係りの患者様や地域連携でお世話になっている先生にはご迷惑をお掛けすることは殆ど無いものと考えております。

放射線治療の特徴は「がんを切らずに治す」ことです。治療方法は、リニアック(直線加速器)と呼ばれる照射装置を用いて腫瘍に体外からX線などを集中的に照射し(外部照射)ます。疾患によっては病巣の近傍や内部から放射線を照射する小線源治療(いわゆる腔内照射や組織内照射)を加えることもあります。対象となる臓器・悪性腫瘍は、肺や乳房、頭頸部(喉頭や咽頭など)、食道、前立腺、子宮、脳、血液疾患など多岐にわたります。優れた治療効果が期待される反面、放射線が正常組織に照射された場合、副作用を引き起こします。放射線を許容限度の範囲内(耐容線量)で用いる場合には、有害反応は一時的で回復可能ですが、耐容線量を超えて当てざるを得ない場合は重篤な有害反応のリスクが増大します。このことは従来型の放射線治療の限界を示しています。この弱点を解決できる治療技術が前述のIMRTです。コンピュータ技術を駆使して、正常組織を避けつつ病巣に集中的に照射可能であるため、その結果、治療効果が高く同時に正常組織の有害反応が低減できる画期的な治療です。例えば、頭頸部腫瘍の場合の唾液腺や粘膜の機能低下のリスクを回避できます。また、前立腺癌では直腸粘膜の後遺症で排便時出血が問題となりますが、IMRTではリスク軽減と同時に、病巣への線量増加が可能で治療成績の向上に繋がります。その他、脳腫瘍、食道、肺、子宮など骨盤部腫瘍、小児腫瘍など将来的には適応範囲の拡大が期待されています。来年に迫る治療機器一新の暁には、地域の皆様に最先端のがん治療が提供できますよう、全力で努めますので、何卒ご協力の程、宜しく願いいたします。また、放射線治療に関するご要望がございましたら何なりとお尋ね下さい。

PET検査再開について

放射線部

PET(Positron Emission Tomography)検査が再開されました。香川大学の病院再開発にともなうポンترون診療棟改修工事のため停止しておりましたPET検査が3月から施設も新たに再開されました。停止期間中、患者様には大変ご不便をおかけしました。

PET検査は、ポンترون(陽電子)という特殊な電子を放出する放射性医薬品を用いて、体の臓器や組織の糖代謝や血流酸素代謝、酵素活性といった機能を測定し画像として映し出すことのできる検査方法です。

最もよく行われる検査として糖代謝を調べるFDG検査があります。がん細胞がブドウ糖をたくさん必要とする性質を利用し、ブドウ糖に似た物質FDG(^{18}F -fluorodeoxyglucose)という放射性医薬品を注射すると、ブドウ糖と同じようにがん細胞にたくさん集まります。これによりがん細胞の位置、その広がりを描出する事ができます。また、サイクロトロンが無い施設では利用できない核種 ^{15}O や ^{11}C を用いたFDG以外の薬による腫瘍、あるいは血流の検査も、香川県内では唯一香川大学で行うことができます。

病気の早期発見、病期の診断・治療方針の決定、経過観察にPET検査は大きな威力を発揮します。是非最新のPET/CT装置を備えた大学病院のPET検査をご利用下さい。

※PET/CT検査のご利用に関しては病院ホームページ、地域連携室をご参照下さい。



新研修医をよろしくお祈いします！

卒後臨床研修センター

H25年3月25日 撮影 平成25年度 新採用研修医(医科35名、歯科4名)



平成25年3月19日に卒後臨床研修修了式を挙行し、医科24名、歯科4名の研修医を医師として新たな修練のステージへ送り出し、4月1日には、医科35、歯科4名の新研修医を迎えることができました(写真)。

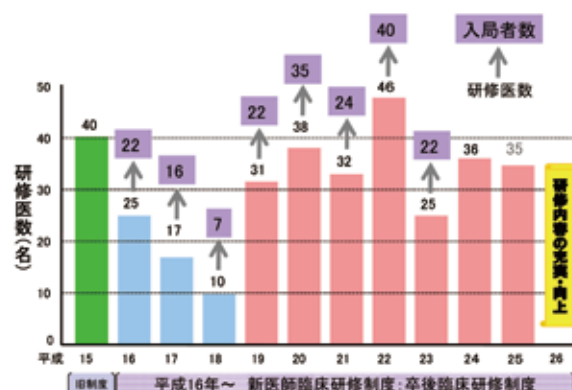
3月25日より計7日間の新研修医オリエンテーションを実施しました。初日に、臨床研修開始式を挙行して頂き、千田病院長より記念品を授与くださいました。また、4月1日夜には本院診療科を挙げての盛大な新研修医歓迎会を開催して頂き、多くの歓迎・激励を賜りました。新研修医の皆さんにとっては生

涯の素晴らしい思い出となり、関係各位の皆さま方よりのご尽力に厚くお礼申し上げます。

新研修医は未熟な社会人・医療者であり、皆様に何かとご迷惑・ご負担をおかけしますが、将来の本院・地域医療を担う新研修医に対して温かいご指導をよろしくお祈いします。

新医師臨床研修制度(平成16年度)以降、290名余りの研修医(医科)が、本院の臨床研修プログラムに参加し、大多数が本院診療科での専門研修に進み、研鑽・活躍しています。本院は、県内の医師育成の中心的な役割を担える大学病院として、より一層の発展する努力を続けて参りますので、今後とも皆様よりのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

香川大学医学部附属病院の医師研修医数の推移



第3回肝臓病教室を開催しました

地域連携室

平成24年度第3回肝臓病教室は、平成25年2月13日に開催しました。19名の患者さんやご家族の方がご参加されました。

今回の教室では、医師による「肝硬変について」の講義と、看護師による「療養上の留意点-日常生活で気をつけること-」の講義が行われました。療養上の留意点の講義は、生活に即した内容で受講者の皆さんは真剣な眼差しで話を聞かれていました。教室終了後に実施したアンケートでは、9割の方から「良かった」とのご意見を頂きました。このアンケートで頂いた「薬のはたらきについて知りたい」「具体的な食事メニューを知りたい」などのご意見は、平成25年度の肝臓病教室で実施予定です。

平成25年度の肝臓病教室は、5回の実施予定で詳細は表の通りです。ぜひご参加下さい。

第1回は、平成25年6月26日(水)です。皆さんのご参加をお待ちしております。

日程	テーマ
6月26日(水)	肝硬変の栄養療法 / 医療費制度について
7月16日(火)	肝臓病とアルコール依存症
9月10日(火)	肝臓病と薬剤について / 食事と栄養について
11月12日(火)	肝臓病と治療① / 運動療法について
2月18日(火)	肝臓病と治療② / 日常生活での留意点について

臨床研究に関するご案内

医学部倫理委員会委員長

香川大学医学部附属病院では、診療に伴って取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録や尿・血液等の検査試料、生検組織(内視鏡検査で検査のために採取した組織等)又は摘出組織等の試料が発生します。

それら記録試料等を本院は、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前向き研究(研究を立案、開始してから新たに生じる事象について調査する研究)に患者さんの情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。後向き研究(過去の事象について調査する研究)の場合は下記に示しております。

利用目的の中に同意しがたいものがある場合は、1階外来ロビー内個人情報相談窓口または各診療科までお申し出ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用することに対して同意が得られたものとさせていただきます。

掲示終了日	研究課題名	研究責任者(所属・氏名)
H26.12.31	非小細胞肺癌・高悪性度腺の予後に関する研究	呼吸器・乳腺内分泌外科 助教 奥田 昌也
H26.12.31	ステロイド早期減量プロトコルの移植後骨粗鬆症への有効性に関する研究	循環器・腎臓・脳卒中内科 病院助教 西岡 聡
H29.03.31	がん治療における口腔合併症の観察研究	歯・顎・口腔外科 助教 大林 由美子

イベントカレンダー H25.6月 予定表

日時	時間	場所	名称及び内容	担当	連絡先
6/3 月	17:30~19:00	管理棟4F会議室1	緩和ケア学習会・緩和ケアエキスパート研修	腫瘍センター	(087)891-2054
6/5~6 水~木	9:00~	大阪国際会議場 (グランキューブ大阪)	第28回 日本老年精神医学会 高齢者精神疾患薬物治療新時代	精神科神経科	㈱ワールドプランニング 03-5206-7431
6/12 水	18:30~20:00	子どもと家族こころの診療部	発達障害学校・医療連絡協議会	子どもと家族こころの診療部	(087)891-2420

平成
26年度

看護職員募集

看護師・助産師
85名募集

受付期間
平成25年7月1日(月)~
平成26年1月14日(火)

試験日	応募締切日
7月20日(日)	7月 9日(火)
8月23日(金)	8月13日(火)
11月29日(金)	11月19日(火)
平成26年1月24日(金)	平成26年1月14日(火)

お問い合わせ先 087-891-2320(看護管理室)

編集委員会 (50音順)

石井(看護), 岩瀬(病棟),
岡田(総務), 鬼村(医事),
梶川(検査), 加藤(放射線),
唐木(外来), 白神(麻酔),
芳地(薬剤), 松本(看護),
安友(管理), 横井(情報),
〔委員長 千田病院長〕